



2022年5月10日

ニュースリリース

VESA、ゲームやメディア再生 PC モニターとノート PC ディスプレイの可変リフレッシュレート性能に関する業界初のオープンスタンダードとロゴプログラムを発表

VESA Adaptive-Sync Display Compliance Test Specification は、VESA Adaptive-Sync プロトコル対応ディスプレイの可変リフレッシュレート性能を比較する、明確なベンチマークを消費者向けに確立

Video Electronics Standards Association (VESA®) は、可変リフレッシュレートディスプレイのフロント・オブ・スクリーン性能に関する、業界初のパブリックでオープンな標準規格を策定したと発表しました。VESA Adaptive-Sync Display Compliance Test Specification (Adaptive-Sync Display CTS)は、50 以上のテスト基準、自動テスト方法、VESA の Adaptive-Sync プロトコルをサポートする PC モニターとラップトップに対する性能の義務付けを包括的かつ厳格に規定するものです。

Adaptive-Sync Display CTS は、2 つの性能レイヤーからなる製品コンプライアンス・ロゴ・プログラムを確立しています。AdaptiveSync Display は、より高いリフレッシュレートと低遅延を実現するゲーム向け、MediaSync Display はすべての国際放送ビデオフォーマットに対応するジッターフリーメディア再生向けです。また、VESA は「VESA Certified AdaptiveSync Display」および「MediaSync Display」のロゴプログラムを制定することにより、消費者が購入前に Adaptive-Sync 対応のディスプレイの可変リフレッシュレート性能を容易に識別・比較できるようにします。すべての Adaptive-Sync Display CTS および VESA DisplayPort™コンプライアンス・テストに合格したディスプレイのみが、VESA Certified AdaptiveSync Display または MediaSync Display ロゴの表示資格を得られます。

ディスプレイ・エコシステム全体から支持

VESA の Adaptive-Sync Display CTS およびロゴプログラムは、ディスプレイ、グラフィックカード、CPU、パネル、ディスプレイドライバおよびその他のコンポーネントを供給する主要 OEM を含む、ディスプレイ・エコシステムの 20 以上の VESA 会員企業の貢献により、2 年以上の開発期間を経て確立されました。

2014 年、VESA は VESA DisplayPort ビデオインターフェイス規格に Adaptive-Sync プロトコルを追加し、ゲームやジッターフリービデオ再生において、より滑らかでティアフリーの画像を可能にすると共に、幅広いフレームレートでレンダリングされたコンテンツの表示において、より低い電力と効率性を可能にしました。この導入以来、VESA の Adaptive-Sync 技術はディスプレイ業界全体で広く採用され、現在ではすべての主要な GPU チップセットベンダーによってサポートされています。しかし、現在多くの PC やノート PC のディスプレイは Adaptive-Sync プロトコルをサポートしていますが、これまでディスプレイの Adaptive-Sync サポートのパフォーマンスや品質のレベルを

VESA、ゲームやメディア再生 PC モニターとノート PC ディスプレイの可変リフレッシュレート性能に関する業界初のオープンスタンダードとロゴプログラムを発表

測定するオープンスタンダードは存在しませんでした。VESA の AdaptiveSync Display および MediaSync Display のロゴプログラムはこのニーズに対応し、Adaptive-Sync Display CTS に準拠したテストによって確立された、可変リフレッシュレート動作の画面前面の視覚性能に関する、明確なベンチマークを消費者にご提供するものです。

LG 電子で、IT 開発部門担当バイスプレジデントを務める Seok Ho Jang 氏は、次のように述べています。「VESA が、急成長するゲーム市場に Adaptive-Sync Display 規格を発表したことで、ゲーム用モニターカテゴリーにさらなるイノベーションが期待できると考えています。LG UltraGear™ブランドは、VESA AdaptiveSync Display の認証を取得した初のモニターとして高い評価を得ている LG UltraGear™27GP950 および 27GP850 モデルがあり、初期から関与していることを誇りに思っています。また、LG は 2022 年の新モデルを予定しており、VESA の性能試験で要求される高い基準を満たすだけでなく、今日の消費者の期待や多様なニーズに応えることができると確信しています」

アダプティブシンク性能の包括的な検証

VESA Adaptive-Sync Display CTS は、リフレッシュレート、フリッカー、グレー・トゥ・グレーの応答時間(高品位画像を保証するオーバーシュートとアンダーシュートの制限を含む)、ビデオフレームドロップ、ビデオフレームレートジッターなど、いくつかの主要変数をカバーする 50 以上の自動ディスプレイ性能テストを含んでいます。VESA Adaptive-Sync Display CTS で要求されているように、ディスプレイが現実的なユーザー条件の下で評価され認証されることを確実にするために、すべてのディスプレイは、工場出荷状態またはデフォルトの工場モード構成で試験し、さらに室温で試験しなければならない。さらに、VESA AdaptiveSync Display および MediaSync Display のロゴ認証の要件を満たすすべてのディスプレイは、VESA の DisplayPort 規格のテストと認証も受けなければなりません。過去 2 年以内に発売されたデスクトップおよびラップトップの GPU の大半は、VESA の Adaptive-Sync プロトコルをサポートすることが可能です。VESA では、GPU ベンダーに問い合わせ、GPU とソフトウェアドライバーが VESA 認定アダプティブシンクディスプレイおよびメディアシンクディスプレイ製品でアダプティブシンク操作をデフォルトで可能にすることを確認するよう、消費者に呼びかけています。

ロゴプログラムによるプレミアムなフロント・オブ・スクリーン性能の評価

VESA Certified AdaptiveSync Display のロゴには、Adaptive-Sync 動作において達成可能な最大ビデオフレームレートを示す数値が含まれており、ネイティブ解像度(例: AdaptiveSync Display 144 または 240)においてディスプレイの工場出荷時の設定でテストされています。VESA Certified MediaSync Display のロゴは、高フレームレートよりもディスプレイのジッターがないことに重点を置いて認証されているため、性能のランク付けはありません。VESA Certified AdaptiveSync Display または MediaSync Display のロゴプログラムに参加希望のディスプレイベンダーは、VESA が認定する Authorized Test Centers (ATC) に製品を送付し、テストを受けることができます。

AdaptiveSync Display CTS を担当する、VESA ディスプレイパフォーマンスメトリックタスクグループのチェアであり、HDR およびアダプティブシンクディスプレイ技術に関する Intel Corporation の代表を務める Roland

VESA、ゲームやメディア再生 PC モニターとノート PC ディスプレイの可変リフレッシュレート性能に関する業界初のオープンスタンダードとロゴプログラムを発表

Wooster 氏は、次のように述べています。「AdaptiveSync Display CTS は、8 年前に AdaptiveSync のプロトコルを導入して以来、VESA が築いてきた基礎に基づいています。この規格は、ゲームやメディア再生用に購入するディスプレイが、適切な GPU と組み合わせられたときに、明確に定義された画面前性能の最低基準を満たすことを消費者に保証する、ロゴプログラムに裏付けられた業界全体のオープンな規格を提供するものです。テスト仕様とロゴプログラムを設計するにあたり、VESA は性能基準とテスト方法について、既存の多くの仕様やロゴプログラムよりも厳しい基準で、高いハードルを明示的に設定しました。他の規格と同様に、VESA は Adaptive-Sync Display CTS の開発と改良を続け、新しいディスプレイの開発と市場ニーズに対応し、消費者の視覚品質とユーザーエクスペリエンスをさらに向上させることを可能にします」

詳細情報

Adaptive-Sync CTS および VESA Certified AdaptiveSync ロゴプログラムの詳細については、<https://www.adaptivesync.org/> をご参照ください。

注: Adaptive-Sync (Adaptive と Sync の間にハイフンを使用) は、Adaptive-Sync の動作および Adaptive-Sync プロトコルを説明するために使用し、Adaptive-Sync Compliance Test Specification (Adaptive-Sync CTS) を指す場合にも使用します。VESA Certified AdaptiveSync ロゴプログラムには、AdaptiveSync (ハイフンなし、スペースあり) が使用されます。Adaptive Sync (Adaptive と Sync の間にスペースあり) は、可変リフレッシュレートの総称です。

VESA について

Video Electronics Standards Association (VESA) は、エレクトロニクス産業の発展と促進を目的とした、ハードウェア、ソフトウェア、コンピュータ、ディスプレイ、コンポーネントのメーカー 300 社以上が加盟する国際的な非営利標準化団体です。VESA は 30 年にわたり、今日の映像・エレクトロニクス産業のために、シンプルで普遍的な製品横断的ソリューションを創造し、サポートしてきました。VESA の規格には、DVI、LVDS、VGA に代わる DisplayPort™ があります。DisplayPort は最先端のデジタルプロトコルを利用しており、驚異的なデジタルディスプレイ体験を可能にする拡張可能な基盤を提供しています。VESA の詳細については、<http://www.vesa.org/> をご参照ください。

VESA® is a registered trademark and DisplayPort™ is a trademark of VESA. All other trademarks, service marks, registered trademarks, and registered service marks are the property of their respective owners.

VESA、ゲームやメディア再生 PC モニターとノート PC ディスプレイの可変リフレッシュレート性能に関する業界初のオープンスタンダードとロゴプログラムを発表

ロゴのキャプション



VESA が認証する AdaptiveSync Display のロゴは、より高いリフレッシュレートと低遅延パネル性能に焦点を当てたゲーミングディスプレイ向けにデザインされたものです。ロゴには、ネイティブ解像度での工場出荷時の設定でテストした場合に、Adaptive-Sync 動作で達成可能な最大ビデオフレームレートを示す値が含まれています。ロゴの値は、144、165、240、360 などです。



VESA Certified MediaSync Display ロゴは、すべての国際放送ビデオフォーマットをサポートするジッターフリーのメディア再生に主眼を置いたディスプレイ用にデザインされています。このロゴは、高フレームレートよりもジッターやフリッカーがないことに重点を置いて認証されているため、ロゴに関連する性能のランク付けはありません。

お問い合わせ先

Bill Lempesis

Executive Director, VESA

Tel: (503) 619-0505

E-mail: bill@vesa.org

David Moreno

Principal, Open Sky Communications

Tel: (415) 519-3915

E-mail: dmoreno@openskypr.com

ミアキス・アソシエイツ 河西

E-mail: kasai@miacis.com

###